

アジア・太平洋輝く女性の交流事業及び報告書の目的

平成28年度から開始した「アジア・太平洋輝く女性の交流事業」においては、アジア・太平洋諸国を中心とする各国と我が国の交流における架け橋女性^(注)の活躍に焦点をあて、調査を行うとともに、架け橋女性を招聘してシンポジウムや国際交流の場を開催することなどにより、女性の視点から、日本とアジア・太平洋諸国との友好・信頼関係の深化を図ることを目的としている。

平成28年度に引き続き、平成29年度においても、アジア・太平洋諸国で活躍する架け橋女性について、起業、企業勤務等における活躍の実態、アジア・太平洋諸国と日本の両方での経験から感じた魅力や今後の活躍における課題等について幅広く聴取・分析等の調査を行い、報告書にまとめるとともに、世の中に広く発信するものである。

また、本事業の一環として平成29年11月12日（東京会場）及び12月17日（大阪会場）に実施した国際シンポジウム「アジア太平洋と日本を結ぶ女性起業家精神 ～「架け橋女性」とのネットワークを通じて広げよう～」においては、本調査をベースとし、女性活躍のロールモデルを示すとともに、我が国の起業、企業勤務等における課題をどのように克服し、女性の更なる活躍につなげることができるかを議論した。

本報告書は、ヒアリング調査を基に作成されており、各個人の見解に基づく部分が多く、政府の公式見解ではないことに留意されたい。また、できるだけ女性たちの声を正確に記すことを優先し、一部は口語調等で表現をしている。ヒアリング調査対象者の所属・肩書き等は、調査を実施した平成30年2月時点のものである。

本事業及び本報告書については、以下の6名の調査検討委員会による検討のもと、実施・編集された。

委員長	大沢真知子	日本女子大学人間社会学部教授、現代女性キャリア研究所 所長
委員	奥田 浩美	株式会社ウィズグループ 代表取締役
	白木 夏子	株式会社HASUNA 代表取締役
	濱田 真里	株式会社ネオキャリア海外事業部編集ディレクター／ABROADERS編集長
	文 美月	リトルムーンインターナショナル株式会社 取締役副社長
	宮城 治男	NPO法人ETIC. (エティック) 代表理事

(注) 架け橋女性とは、アジア・太平洋諸国を中心とする各国と日本の架け橋となり、お互いの国に貢献している女性とし、以下のように定義した。

- A：日本で起業ないし日本企業等へ就職しているアジア・太平洋諸国の女性
- B：日本国内において、アジア・太平洋諸国と深い関わりを持った事業を行っている日本の女性
- C：アジア・太平洋諸国で起業ないし現地企業等へ就職して、現地で活躍している日本の女性
- D：過去に日本に居住経験があり、現在日本での経験を生かして活躍しているアジア・太平洋諸国の女性